

■ 令和7年度 地域デジタル活用支援業務 質問に対する回答（案）

2025/10/9
沖縄県デジタル社会推進課

No	項目	質問	回答	回答日
1	応募要領p5(5)提出方、PDFファイルのメールでの提出について。	当該PDFファイル群は、申請書類チェックシート以外の提出書類すべてのデータという解釈でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。	10/9
2	4 委託業務内容＞（１）対象自治体にてスマートフォン等を体験する講習会の企画及び実施＞ア	対象自治体（２町村）において、受講対象層は各何名程度を想定されていますか。	受講者の属性等による層分けは行っていません。また、受講人数は１コマあたり最大15名程度を想定しています。 なお、提案者において、受講対象層を設定した提案を行うことは、差し支えありません。	10/9
3	4 委託業務内容＞（１）対象自治体にてスマートフォン等を体験する講習会の企画及び実施＞ア	1コマあたりの受講定員は何名想定でしょうか。 また、最少催行人数と決定のタイミングはいつ時点でしょうか。	1コマあたり受講人数は、最大15名程度を想定しています。 また、事前申込のない当日参加者がいる場合もあるため、事前周知したとおり講習会が実施されることを想定しています。 なお、これら想定と異なる企画提案をいただいて差し支えありません。	10/9

■ 令和7年度 地域デジタル活用支援業務 質問に対する回答（案）

2025/10/9
沖縄県デジタル社会推進課

No	項目	質問	回答	回答日
4	4 委託業務内容＞（１）対象自治体にてスマートフォン等を体験する講習会の企画及び実施＞ウ	講習会実施にあたって、教材の配布の要否や様式の指定はございますか。	教材の配布は任意です。様式に指定はありません。 なお、使用した教材は、完了報告時にの納品物に含めて提出いただきますので、ご注意ください。	10/9
5	4 委託業務内容＞（１）対象自治体にてスマートフォン等を体験する講習会の企画及び実施＞カ	「実施自治体と協力して周知活動を行うこと」とありますが、受託者がどの程度までを実施する想定でいけばよろしいでしょうか。	フライヤーについては、受託者が作成し、配布は県及び実施自治体で実施することを想定していますが、受託者自らが配布する提案を排除するものではありません。 また、その他の周知活動について、実施自治体の協力のもと、広報誌・対象自治体の公式ホームページへの掲載、防災無線を通じたアナウンス等を想定していますが、対象者がインターネット等に不慣れであることを想定し、ご提案ください。	10/9
6	6 成果物について＞（１）	「(1) 提出部数 紙媒体で正本１部、電子媒体CD 又はDVD ）１部。」とありますが、都度報告する開催毎の実施結果や議事録なども対象でしょうか。	お見込みのとおりです。 講習会実施報告や議事録が対象となります。	10/9

■ 令和7年度 地域デジタル活用支援業務 質問に対する回答（案）

2025/10/9
沖縄県デジタル社会推進課

No	項目	質問	回答	回答日
7	仕様書P1 2	デジタルデバイド是正に向け、沖縄県として行政機関や民間事業者が連携し実施している取組や課題はございますでしょうか。	本業務の実施のほか、総務省の地域デジタル活用支援推進事業（講師派遣型）を活用した講習会を実施しています。 また、過去の類似業務においては、参加者が少ない場面があり、対象者の掘り起こしや周知方法に課題があると認識しています。	10/9
8	仕様書P1 2	昨年度も実施されたものかと存じますが、昨年度の講座について詳細をご教示いただけますと幸いです。例：講座内容、講師スキル、実施回数と実施後の課題について	それぞれ下記のとおり、ただし、本業務の企画提案においては、仕様書の内容をご確認のうえ、ご提案ください。 【講座内容】スマートフォンでできること、基本操作（タッチ操作等）、カメラの使い方、電話・メールの使い方、インターネット検索、二次元コードの読み取り方、行政サービスの利用方法、注意事項（セキュリティ等）、LINE、キャッシュレス決済、アプリインストール方法、相談会 【講師スキル】実利用者研究機構ユニバーサルデザインコーディネーター認定資格、講師従事回数80回以上 【実施回数】3か所で、講習会計11コマ、相談会計3コマ 【実施後の課題】「（別添）令和6年度 課題一覧」のとおり	10/9
9	仕様書P1 4（1）ア	自治体ごとに4コマ以上とありますが、同じ参加者に4コマ受講していただくものか、4種類の中から選んでいただくものかどちらを想定されてますでしょうか。	同じ参加者が複数のコマを受講すること、受講者がコマを選択して受講すること、いずれも妨げません。本業務の目的を効果的に達成できるよう、企画・提案ください。	10/9

■ 令和7年度 地域デジタル活用支援業務 質問に対する回答（案）

2025/10/9
沖縄県デジタル社会推進課

No	項目	質問	回答	回答日
10	仕様書P2 4（１）カ	フライヤーの作成とありますが、デザインの作成のみか印刷納品も受託者の業務になるのかご教示ください。	印刷納品を含めて受託者の業務とすることを想定しています。その他、質問5の回答をご確認ください。	10/9
11	企画提案書必須記載事項一覧 1	「本業務実施における意気込み」とありますが、どのような内容をイメージされてますでしょうか。	本業務の目的を効果的に達成する観点で、自由に記載ください。	10/9
12	企画提案書必須記載事項一覧 3	多くの参加者を集めるための周知方法を提案するとありますが、自治体様での周知方法ではなく受託者独自の周知方法を提案するということでしょうか。	基本的にはNo.5回答で記載した周知方法を想定しております。これら方法のみを提案すること、これらの方法に加えて受託者独自の周知方法についても提案すること、いずれも妨げません。	10/9

■ 令和7年度 地域デジタル活用支援業務 質問に対する回答
(別添) 令和6年度 課題一覧

テーマ	課題
周知活動	○ 参加者が指標とした人数を下回った。
	○ 周知活動の準備期間が短期であった。
	○ 実施自治体の活動に頼る点が多くあった。
	○ チラシ戸別配付、防災無線、LINE配信等 伊平屋村の活動は好事例だが、役場の負担大。
	○ 需要予測が不十分であった。
プログラム	○ 入門/基本の2コース制にしたが、コースを選択したのではなく、時間で選択したと思われる参加者が多かった。
	○ テキストには掲載していない基本操作に関する質問が多かった。
講習会運営	○ 大型モニタ使った講習は、理解していただきやすく、講師としても説明しやすかった。 ただし、使用したのは伊平屋村だけであった。
	○ コールセンターへの事前申込が少なかった。
	○ 個別対応が必要な操作に不慣れな参加者が多かった。
実施スケジュール	○ 仕事を持つ高齢者が多く、時間が合わないことを理由に参加いただけないことがあった。
	○ 栗国村担当者から18時以降の遅い時間または土日開催の要望を受けた。
	○ 座間味村では、村民健康診断の日程と重複しており、開催日程が適切ではなかった。